

YOU ARE
THE KEYあなたが
鍵です

会長 佐藤順治 幹事 秋野 忠 クラブ奉仕 吉野 勲 職業奉仕 板垣広志 社会奉仕 小池繁治 国際奉仕 高橋良士 青少年奉仕 丹下誠四郎

出席報告：会員 80 (75)名 出席 52名 出席率 69.33% 前回出席率 73.33% 修正出席 65名 確定出席率 86.67%

会員スピーチ

テレビの功罪

関原亨司君

伝統ある鶴岡ロータリークラブに入会させていた
だいて、お蔭様でやっと6ヶ月になりました。ロー
タリーの「ロ」の字も解らない私が、諸先輩の前で
スピーチを申し上げるには10年も早い気がします。
しかし、折角機会を与えていただき感謝をしなければ
ならないと考えます。ご理解いただけない点もあ
らうかと存じますが、私なりにお話をしたいと思い
ますので、よろしく願い申し上げます。

今回のテーマ「テレビの功罪」となっていますが、
このテーマに適しているかどうか問題かも知れませ
んが、皆様ご承知の通り、テレビ朝日制作の「アフ
タヌーンショー」がやらせリンチで大問題になり、
テレビ朝日の社長がその番組を通じ謝罪をしました。
民放が開局して初めての事です。そして、結果的
に急遽番組が打ち切りになりました。なぜこうな
ったのか、いろいろな事が考えられますが、第1に視
聴率競争ではないでしょうか。視聴率が1%上下す
ることはどのような事なのか若干お話したいと思
います。その前に、視聴率はどのようにして算出する
のか説明させていただきます。現在この視聴率を調
査する専門の会社(ビデオリサーチ)に委託する訳
です。その委託内容については、放送局側として一
切関与してはなりませんので、[㊦]で進められていま
す。その調査方法として三つあります。日記式留置
法、機械式、対話式(電話)です。その県によって

若干違うようです。例えば東京、宮城の場合は民間
が4局、5局あり、又、山形県は2局しかありませ
ん。これも調査経費のことを考えてのことと思いま
すが(各局で平等に負担する)、大体4局、5局の
場合は機械式でN T Tの回線により各家庭(300～
400世帯)を結び調査しており、1週間毎にコンピ
ューターで処理され出てきます。この調査方法が一
番正確で理想的ですが、視聴率のみしか出てきま
せん。一方山形県の場合は日記式で、4月、7月、10
月、12月の1週間ずつ年4回実施されております。
調査地域は県庁所在地で住民基本台帳を調査フレ
ームとし第一次抽出単位として50の町丁を抽出し、そ
れぞれの町丁から8世帯ずつを標本として抽出しま
す(計400世帯)。この抽出された世帯は[㊦]で行な
われていますので知ることはできません。調査項目
として、各放送局のプログラムを時間毎にチェッ
クしていただくのが主です。その他に家族人数、世帯
主年令、職業、学歴、テレビ所有台数、宅配新聞等
と一緒に報告されます。機械式と日記式には、この
ように長所短所があるようですが、現在のところ広
告主協会から、この2つの調査方法が認められてい
ます。対話式の場合は、各局が自主的に調査する方
法で、ある一定の時間に集中的に電話で直接お聞き
することです。参考としての調査ですから正式な視
聴率とは認められておりません。

あなたが鍵です — 会員増強にご協力を!

庄内空港の建設を推進しましょう

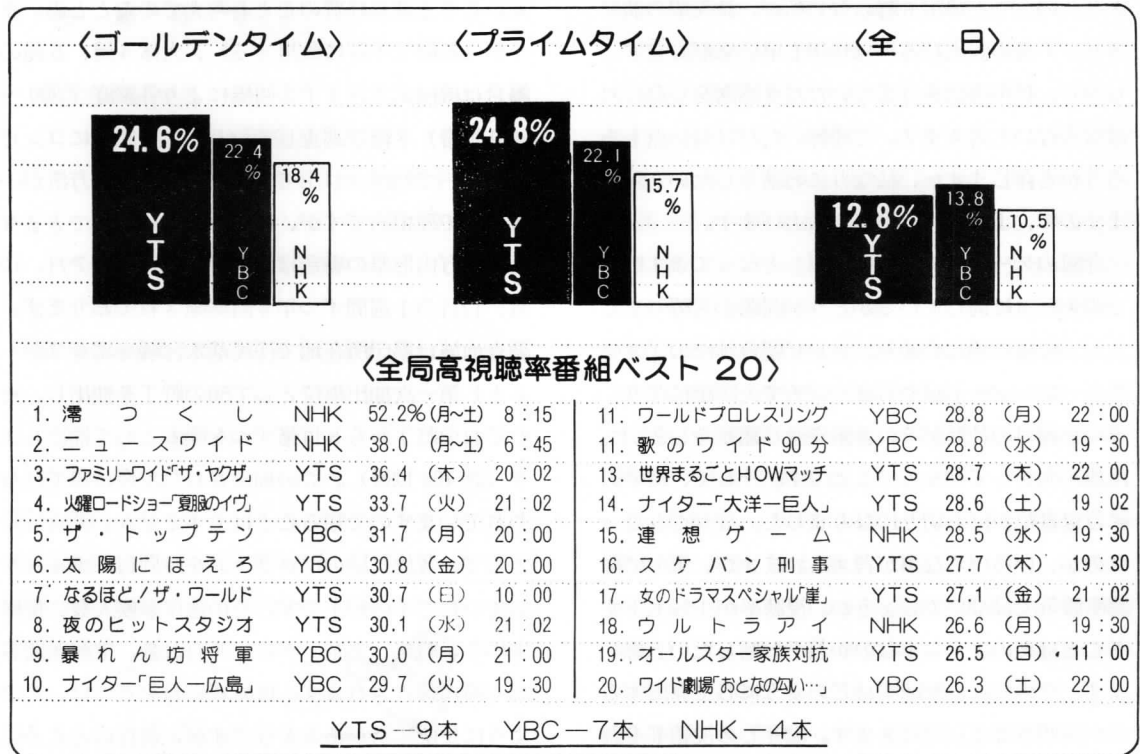
以上のようにして視聴率が出てきますが、営業的に考えた場合、視聴率がどれ程重大なものか私なりに計算してみました。先程のアフタヌーンショーの場合を例に上げますと、

放送時間 12:00～12:55 20局ネットとして
CMタイム 6分(30秒×12回)
放送料金 30秒CM 500万円として
視聴率 20%として%コスト300万円
総放送料 500万円×12回=6,000万円

誤解をまねくと思いますので申し上げますが、放送料金は各局毎で違いますし、ネットする局数も違いますので、全部がこの通りであるものではありません。又、視聴率についても各局が違います。時間帯も違いますので大体のところで計算しましたので鵜のみ

にしないようにお願いします。それにしても視聴率が1%で3百万円にもなるのです。担当ディレクターとして当然視聴率を気にしないではいけないと思います。又、この番組は月曜日から金曜日まで、担当が全部違いますので、その曜日としての競争もある訳です。放送に携る者として常に視聴率を気にしている訳ですが、公共的な要素を考え、この事件を反省し、ドラマにしろニュースにしろ、もっともっと真剣に取り組む時と考えます。

最後に、放送とは送り放しと書きますが、これからは皆さんから送り出していただく時代だと思えます。どんどんご意見等をいただき、後味のいい、ためになる放送が多くなることを希望しながら終わります。ありがとうございました。



会長報告

佐藤 順治 君

1. 第3回クラブ協議会について

10月15日(火)16時より約2時間に亘りクラブ協議会を開催し、引き続き18時より約2時間懇親会を行いました。

協議会出席者 26名

懇親会出席者 23名

- (イ) 会員増強について庄司委員長より詳細な説明があり、もう1回委員会を開催し、会員の皆さんに協力をお願いするとのことでした。
- (ロ) プログラムについて市川委員長より説明がさ

れ、極めて細かいところ迄配慮がなされており、我々の意見のさしはさむ余地などない様でした。

(イ) インターアクトについて中田委員長より説明があり、現在鶴工9名、高専11名だそうです。計画・実施に当っては、今一つ足りないものがあり、今後委員会としては顧問教師とも協議の上、活性化に努力したいとのことでした。

(ロ) 教育110番について佐々木委員長より説明がありました。ただ、この110番は何時迄も続けるものではありませんし、引き際を考える時ではないかという事も言われ、その決定は運営委員会(クラブ理事会)で早急に決めてもらいたいとのことでした。尚、それに平行して市当局の意向等と打診する必要があるとのことでありました。

2. 鹿児島市、鶴岡市兄弟都市盟約15周年鶴岡記念式典に参加、10月16日18時よりグラウンド・エルサンで行われました上記式典に参加して参りました。当クラブからは6名、他に商工会議所、教育委員会関係から3名、計9名でした。式典には鹿児島市から陣羽織を着た赤崎市長、旧薩摩藩の島津家当主等一行25名。鶴岡市からは斎藤市長など200余名が出席、華やかな中にも型通りの式典が行われ、「これからも南洲翁の遺徳をしのび、未永く友好を深めてゆきたい」との雰囲気にも包まれ和気藹々の中に20時30分頃終了致しました。

3. 先週入会されました碓氷節雄さんの所属委員会をS.A.Aをお願いします。

4. 今日例会終了後、この場所で臨時の理事会を開催致しますので、理事の方暫時の間残して下さい。

5. 昭和42年4月25日入会されました元会員の平田貢さんが昨日午後1時亡くなりました。葬式は24日10時、本鏡寺で行います。時間のある方ご出席下さい。

幹事報告

秋野 忠君

○例会場所・時間の変更お知らせ
酒田東R.C.

日時 10月24日(木) P.M.12:30
場所 花王株式会社 4階講堂
酒田R.C.

日時 10月23日(水) P.M.12:15
場所 酒田産業会館
立川R.C.

日時 10月31日(木) P.M.12:15
場所 立川自然実習館
余目R.C. 合同例会変更

日時 11月7日(木) P.M.6:00
場所 白糸の滝ドライブイン

○会報到着→立川R.C.

○諸案内→1986,ラスベガス(61.5.31~6.4)
国際ロータリー年次大会

○週めくりロータリー名言カレンダー

申込〆切 11月11日

定 価 1,200円

○ロータリー適用相場変更のお知らせ

11月1日から1\$216円(現行237円)

委員会報告

親睦活動委員会

佐藤 忠君

去る10月17日に、飯野準治さんが、湯の浜カントリークラブ、7番ホールでホールインをなされました。記念コンペを下記により開催致しますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時 11月6日(水) 午前8時集合

場所 湯の浜カントリークラブ

会 費 2,000円

懇親会 グランド・エルサン 18時 3,000円

お申し込みは、11月2日迄に事務局山下さんまで。

スマイル

佐藤元伸君 前回の会報の一部訂正があり。
三井 徹君 10月15日の夜、鹿児島会の歓迎前夜祭に、会長代理として出席しました。

- 張 紹淵君 (1) 10月16日に東京ロータリー
クラブ65年記念例会家族会に
出席して。
- (2) 鶴岡西ロータリークラブの
ファイヤー・サイド・ミーテ
ィングで講演して。
- 飯野準治君 10月17日、7番ホールにて、7
番アイアンで、年令57才と云う
事で「7」が重なり、目出度く
ホールインをしました。
- 加藤 賢君 麵類開発研究会の会長に就任し
て。

お知らせ

笹沢左保講演会

子供の躰、親の役割

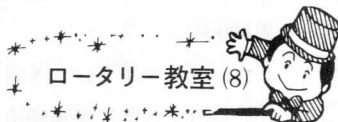
ー甘やかしが子供を「ダメ」にするー

- ・とき 昭和60年11月11日(月) 午後7時
- ・ところ 鶴岡市文化会館
- ・受講料 1,000円

多数のご来場をお願い申し上げます。

ビジター

立川R.C. 滝 禅源君
鶴岡西R.C. 石黒慶一君・長野正彦君



(第1329回例会会報より続く)

次いで、カントリー・ミュージックのきらめくよ
うな間奏が入ります。米国オクラホマ州タルサのロ
ータリアンによって構成されている「タルサ・メン
・オブ・ノート」の動きに合わせて、聴衆は足でリ
ズムをとりました。

本会議のテーマと一致する最終プログラムが三つ
実施されました。カルロス会長が、R.I.の意欲的な
新出版物、The Right to Read - Literacy Around
the World: A Rotary Source Book (読む権利-世
界から文盲を追放:ロータリー参考資料)を紹介す
るスライドのナレーションをしました。

11の国と地域の文盲追放研究の成果を収めた同書
は、3-Hプログラムから米貨28,000ドルの補助金
を受け、イブ・マルムキスト元地区ガバナーの監修
のもとに製作されました。マルムキスト氏は、スウ
ェーデンのリンチェピングR.C.の会員で、文盲追放
に関する世界的権威であります。マルムキスト氏は
国際大会に出席できませんでしたが、カンセコ博士
は、マルムキスト氏に称賛の言葉を送りました。

次の講演者は、カンザスシティの近郊、ショウニ
ー地区の教育局長でカンザスシティ・ロータリー・
クラブ会員のラジ・K・チョプラ氏です。チョプラ
氏はインドで生まれ、育ちましたが、1947年のイン
ド亜大陸の分割をもたらし粉争を経て、米国に移
住しました。チョプラ氏の提言は、青少年交換に参
加する学生が、まず1学期またはそれ以上の期間、
ハイスクール承認の社会奉仕プログラムに奉仕して
はどうか、ということであります。そうすれば、交
換学生は「他国へ滞在中、異文化間の相違を理解し
学ぶ」ことができるでしょう。

米国テネシー州のインターアクター達の楽しい余
興番組に続き、本会議は、フィンランド、ヘルシン
キのヘルビ・シピラ女史の感動的講演によって幕を
閉じました。彼女は、青少年のニーズと関心に関す
る国連の展望について話しました。シピラ女史は、
1972年~80年にかけて、国連の社会開発および人
道問題担当の事務次長補を務めました。

※ 次回へ続く